

連 載

経済金融用語の基礎知識 < 第 16 回 >

QFII 制度により推進される中国資本市場の自由化

安藤 範親

はじめに

中国金融当局は 2012 年 4 月 3 日に、QFII (Qualified Foreign Institutional Investors = 適格海外機関投資家) の投資枠の上限をこれまでの 300 億米ドルから 800 億米ドルへ拡大すると発表した。

実際、11 年 12 月から 12 年 6 月までの間には、新たに 51 の QFII と 56.23 億米ドルの投資割り当てを認可しており、資本市場の自由化に向けて、QFII 制度の下、海外機関投資家の誘致加速と、対中証券投資規制の緩和を進めているようである。

QFII 制度とは

QFII 制度は、海外の機関投資家に中国本土内の人民元建ての金融資産への投資を制限付きで認可する制度で、02 年 12 月に導入された。

その目的は、資本市場の自由化を段階的に進める際に、海外から流入する資金をコントロールすることで、大規模な投機や資産逃避を防ぎつつ、国内証券市場の発展を促すことにある。加えて、国有企業の資金調達に關係する証券市場においては、計画経済的な色彩が残っているが、大量な海外資金の流入により「企業の公有制」を確保する目的もある。

QFII 制度の主な特徴は以下の通り。

資格取得要件は、商業銀行の場合、直近会計年度の総資産が世界ランキング 100 位以内で、管理証券資産が 100 億米ドル以上であることが求められている。なお、中国证券监督管理委员会によると、経営年数 10 年以上、コア資本 3 億米ドル以上、管理証券資産 50 億米ドル以上へ変

更される予定である。

投資対象証券は、人民元建ての取引所上場株式 (含む新株発行) 上場債券、証券投資ファンド、上場ワラント、中国证券监督管理委员会が認めるその他金融商品となっている。今後は、株価指数先物と銀行間債券市場で取引される債券が認可される予定である。

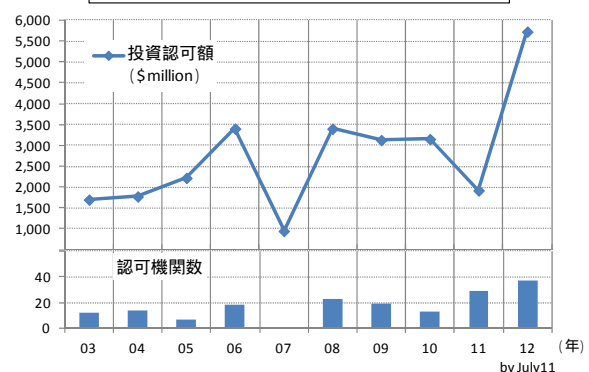
証券への投資については、上場企業に対する各 QFII の持株比率は当該企業の発行済株式数の 10% を超えてはならないとされている。

なお、12 年 7 月 11 日現在、172 の QFII が認可され、うち 147 が 273.63 億米ドルの投資枠を認められている (図表 1)。

おわりに

12 年 6 月末現在、QFII から中国株式市場への投資額は、株式時価総額の約 1% とわずかに過ぎないが、全体として一つの大口機関投資家として、株式市場の活性化が期待されている。従来までは、為替レートの安定を維持する目的などから、QFII の数および投資枠は制約されてきたが、資本市場の自由化に向けて、今後一層の緩和が必要であろう。

図表1 QFIIの認可機関数と投資認可額



(資料) 中国证券监督管理委员会 (CSRC)、国家外貨管理局 (SAFE) より農中総研作成